

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 住石ホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 1514 URL <http://www.sumiseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長崎 駒樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 伊万里 要一郎

TEL 03-5733-9901

四半期報告書提出予定日 平成22年2月5日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	28,049	△35.0	308	△68.4	631	△10.9	720	95.1
21年3月期第3四半期	43,175	—	976	—	709	—	369	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	12.24	10.72
21年3月期第3四半期	6.27	5.50

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	18,207	5,098	28.0	44.16
21年3月期	20,542	4,058	19.8	26.49

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 5,098百万円 21年3月期 4,058百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	0.00	0.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	△31.9	450	△54.4	750	△0.8	650	219.1	11.04

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 住石貿易株式会社) 除外 1社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他 をご覧下さい。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	58,875,853株	21年3月期	58,875,853株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	17,645株	21年3月期	17,365株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	58,858,340株	21年3月期第3四半期	58,858,895株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の我が国の経済は、海外景気の回復を背景に輸出が増加基調で推移しており、製造業の生産活動は持ち直してきましたが、依然として厳しい状況が続いています。

このような事業環境のもと、企業の生産調整に伴う需要減少や、民間・公共工事の縮小などによる影響等から当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は280億4千9百万円（前年同期比35.0%減）となりました。

収益面では、減収及び利益率の低下から営業利益は3億8百万円（同68.4%減）となりましたが、ワンボ社（豪州炭鉱会社）からの受取配当金及び移転補償金が寄与し、経常利益6億3千1百万円（同10.9%減）、四半期純利益7億2千万円（同95.1%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、株価回復に伴い投資有価証券の評価額が増加した一方、売上債権、たな卸資産等が減少したことから前連結会計年度末に比べて23億3千5百万円減少し、182億7百万円となりました。

負債合計は、仕入債務及び借入金の減少などにより前連結会計年度末に比べて33億7千4百万円減少し、131億9百万円となりました。

純資産は、四半期純利益の計上のほか、その他有価証券評価差額金が増加したことから前連結会計年度末に比べて10億3千9百万円増加し、50億9千8百万円となり、自己資本比率は28.0%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

景気の先行きは引き続き不透明であり、当社グループを取り巻く事業環境についても予断を許さない状況ではありますが、現時点においては平成21年9月24日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

平成21年8月20日の取締役会決議に基づき、新たに住石貿易株式会社を設立したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

経営環境及び一時差異の発生状況に著しい変化が生じていないと認められるので、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

② 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,629	1,103
受取手形及び売掛金	3,709	4,785
商品及び製品	1,644	2,222
仕掛品	386	625
原材料及び貯蔵品	13	16
繰延税金資産	136	137
その他	222	1,206
貸倒引当金	△7	△20
流動資産合計	7,734	10,076
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	789	835
機械装置及び運搬具（純額）	117	184
土地	5,347	5,701
リース資産（純額）	166	184
その他（純額）	38	46
有形固定資産合計	6,459	6,952
無形固定資産		
その他	37	44
無形固定資産合計	37	44
投資その他の資産		
投資有価証券	3,755	3,254
その他	680	696
貸倒引当金	△460	△481
投資その他の資産合計	3,976	3,469
固定資産合計	10,473	10,465
資産合計	18,207	20,542

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,591	3,181
短期借入金	7,206	9,570
未払法人税等	105	16
引当金	17	47
その他	587	656
流動負債合計	10,507	13,472
固定負債		
長期借入金	1,332	1,883
繰延税金負債	224	11
再評価に係る繰延税金負債	397	397
長期預り金	205	215
退職給付引当金	254	284
その他	187	219
固定負債合計	2,601	3,011
負債合計	13,109	16,484
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500	2,500
資本剰余金	962	962
利益剰余金	1,592	870
自己株式	△15	△15
株主資本合計	5,039	4,318
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	336	17
繰延ヘッジ損益	0	—
土地再評価差額金	△278	△277
評価・換算差額等合計	58	△260
純資産合計	5,098	4,058
負債純資産合計	18,207	20,542

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	43,175	28,049
売上原価	40,352	26,165
売上総利益	2,823	1,884
販売費及び一般管理費	1,846	1,575
営業利益	976	308
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	29	581
持分法による投資利益	36	—
固定資産賃貸料	56	48
その他	68	46
営業外収益合計	190	675
営業外費用		
支払利息	238	174
手形売却損	39	20
持分法による投資損失	—	14
その他	180	143
営業外費用合計	458	352
経常利益	709	631
特別利益		
前期損益修正益	4	—
固定資産売却益	10	0
投資有価証券売却益	6	—
貸倒引当金戻入額	3	14
収用補償金	—	14
移転補償益	—	222
その他	3	—
特別利益合計	28	252
特別損失		
前期損益修正損	0	0
固定資産除売却損	7	20
減損損失	39	—
子会社株式売却損	205	—
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	29	—
関係会社事業損失	6	4
その他	57	—
特別損失合計	345	26
税金等調整前四半期純利益	391	857
法人税、住民税及び事業税	19	137
法人税等調整額	△1	△0
法人税等合計	18	137
少数株主利益	4	—
四半期純利益	369	720

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

6. その他の情報

当社の連結子会社である住石マテリアルズ株式会社に対して、北海道地区における元炭鉱従業員等150名から、じん肺罹患による損害賠償請求の申し入れがありました。同社としては賠償内容の適正性の確保を最優先に、賠償責任の根拠と範囲、病状等の事実関係について調査・検討しております。